國際政

清機社能了高澤大學想

滿錢新理事挨拶

まなる関家に非ざる心質器を以て強調すること
その正式承認が問題解決の唯一無二の最善策なるか強調すること
抹殺すること その徹底的解決な爲さどる限り聯盟其他が如何なる非常手段を以て

、日本人例人で日本同家並に宣記され故意に混同して居る點や徹底的に非摯する「開東軍の行動は自衛權に依る當然の行動なるな明かにすること臨むとも紛爭は永遠に解決せぬここれ質證和以て強調すること

満鐵の反駁文は 來る廿日迄に佐 松岡帝國代表に手交

反駁文を 信成する また今回流銀として軽調査で を対が説明したその他の流河線 を対が説明したその他の流河線 ではが説明したその他の流河線

聯盟役員俸給

學良外人記者に語る

中央滿蒙協會歡迎會席上で 携を强調 代見軍会部長宮殿下御練監の下に『東京七日巻』海軍秋季大震智は 指揮官 海軍大演習の

施近軍田を終へ論関し ・六日費』イギリスの

論の結合された力 ですることを確実に することを確実に

政友會代職士の満州機察は七日本

ない限り、その様所は他

その様所は何等の意味

がつてぬたが

などしたが御

とに載んで蔵称階の形変を待つ、 で戦速の自動車は飛行場に目由押 工搬運の自動車は飛行場に目由押 にいつものニコイくした突峨の中 主教運の自動車は飛行場に目由押 にいつものニコイくした突峨の中 で振手を交した、複数は非常な決 で振手を交した、複数は非常な決

けふ飛行機で歸任した林總裁

諸問題の抱負を語る

で、他のでもなったならどと、いふやうな、他歌歌歌の着へきなったならど

要案件がいろ くめつた、製鋼 要案件がいろ くめつた、製鋼 を でその方で主さして研究して 居る、演鐘さしては出来るだけ 通常議會に出さたいさ思つて居り は管金の問題がつき響って居り に関する のでその方で主さして研究して 居る、演鐘さしては出来るだけ 財表の意見なが味すべと。

聞かに然うはいはわが確に然う 介荷、學良らの野山

は、その一つくくの言葉にも、大きのよ、自然れが強いもんだから」と、大きの手前としても、春木のりに残べられてゐるか知れわさ思いると、「なさ、「你なくなつてくるし、マダムさ、「你なくなつてくるし、マダムさ、「你なくなつてくるし、マダムさ、「你なくなつてくるし、マダムさ、「你なくなってくるし、マダムさ、「你なくなってくるし、マダムさ、「你なくなってくるし、マダムで、「你なっていら問のないこの家へ、こうし、「你なっている」と、「你なっている」と、「你なっている」と、「你なっている」と、「你なっている」と、「你なっている」という。

王ひながら、他山

焚俊倉米貝

米長官の主張を

であら 放連するし が連ずるし

まび重役會議で誤解を求める筈でないで、極力經典部お

採擇を決議

「世界平和維持」の美名の下

たな面もてやがつて」 自惚れが強いもんだから」 自惚れが強いもんだから」 は、云つて、都屋の入口から、 れてきた。一人の安給が り返って身體を躱けると、マダ さ、云つて、葉かもつて入つて といふやうなことが、思ひ出さ

曲作而旂關

古

詞作夫數山秋

鐵道部事業豫算

約三百萬圓增額申請

で作見には、難談の坊ちやんみて、「あいつは父、やけに強いから、

震は、泣き出した。一人のココック部屋の中へ、西城が入る

う云つていゝんですか

わり、恐ろしくきあつた。

陸軍明年豫算

兩軍衝突原因

錦の中な、様き題とつと、首を延ら、苦しくつて――)

建國は英雄の事業で 度となる

中野正剛氏の

講演加

原三日來設州、江港地方において一次の軍事行動落止の動語に揃らすったの軍事行動落止の動語に揃らすった。 東京日本教術と省主席郷女学との職就は中と

の である、離れは離れの如き を活動ををは、調を達成した風でありその を発足が満洲画の特殊に重大な終 の 及脈に低ふ若さ人さして意味あ を活動ををされんことを表心希望し を活動をされんことを表心希望し

精鋭部隊を集中・

四川の劉湘

政府は五ケ世會議をロンドンに召奏要求より生じた難関打隊の為め英要求より生じた難関打隊の為め英 集すべく関係各国と指摘甲

満蒙の戦慄

(120)

直木三十五

り市中各方館を膀胱、新住挨婆をの際氏は打連れて七日午前十時よ 時大速港外着の鎌定 ▲武部治石衛門氏(滿鍛地方部次 さころがあつた

五ケ國會議

奉天丸で上海方面視察

曲作華紅々佐 三代喜橋新貝 詞作治魔破島中

歌選 日 日 滿 並報



決勝 なる捜査を使って職時されるもの をいふが経事がありと云はれこ をいるが経事がありと云はれこ をいるが経事がありと云はれこ 市會方面

育三十六 風か請求する 爲めにする

滞

m 運動

楼各太九杉

軟式野球大會

計

殿都等山中版の将狭町二二五番地町将泉老町の眺道金町教會では今

打切旅費

相當困難

であるが受力

言ひ掛り 滿鐵側の言分

一千の匪賊撃退 が兵十三名で

就に迷ってるた中國軍職就は英一洲国復紀を計場と来連続間の諸州阿繆敬に触びその一種々指令も軍家金三に鬱役も反日駆逐を

敷々の惡事を重ねて

刑務所入りまで僞名

は相當粉糾するものと見歌時で含々観論中である 要見會を開き今後の野栗 注目されてゐる

がいます状态が月満洲画の概 りれ長らく北平に原体する りれ長らく北平に原体する

舢舨顚覆溺死

金田園は

聖此四大北海

し小學生以下子供の入場は御遠慮下さい

滿員になり次第謝絶

日大醫學科動搖 なったものさ言はれてゐい間に圏科の収益問題で悠 能免から

◆財間袋一鷹八千九百七十五間 の通りである

回々教徒團結

今夜七時から協和會館

演

٤

畵

については吉林憲兵分隊において暗々禅に撃岐甲のところ八月甲旬吉林總會において秘密とり多額の金銭を要求し戍浦策動をなしてゐた吉林西閣五區艦繁輝にある吉林五義總器會する祭宗教總器會三相通じ北平の殿樂良と連絡をとり軍策金を得て慈憲事業の名の下に各 **北義慈善** 字数名を逮納、その 「會檢學さる

分除に智慧して取調か織 【新京電話】 ルピンの世界慈善會

既報の如く日下市内敷島町南丁

立公園 一箇所の 指定地決る

果が願はれるので好評職々たる看に来て於るが一、二回の施術で効

詐取犯人檢舉

青訓生射擊會 計連續衝っばめ警音器融合

常盤、同沙沙口、同大殿場の各部、原生跳戦所武物繁大會な懸代する 常磐、同沙河口、同大殿場の各帯 連春日池船繋場に於て旅順、大選 を大きにで来る二十三日午前九時から大 にで来る二十三日午前九時から大 良小島啓助氏は 去行年五十九種 市内攝津町常安宝 去行年五十九縣當戊八日午後四時 以小鳥啓助氏(七日午前四時半逝 小島啓助氏) 元豆信食社 安寺において執行

但し驟雨模様あり北西の風雪一時睛 不利シスない

人を虐殺掠奪 棉花買付の商

元祖 安い値段 大鼠琺䴘で緑低の像器 堅い仕立 健康説っても脳れる機 黒 朱 子二足 内石 同 二足 七〇 白 複 色 一段 日本ヤラコ二足 内五 同 二足 六〇 白 複 白 編 大正元年八月一日開業 秋秋秋 愈々すき焼の時季が参りました コノニッピーくこう 大連 愛岩町 源しい季候 TO

Z

床迎提品式 一、手紙、英文にて記域自 有は十月六日午後三時半項山縣通 にで遺失せり独拾得の御方は左の 即に御通知順ふ薄謝を呈す 山縣通四二 大連市浪速町 勤務時間=九時間 南南に保証人二名な要します ーリン商會 面會日時 女子簡易保 十月十日午前九時より十一時まで 鐡道員 會 社 浪

STATE STATE OF STATE

女子店員募集

年齡二十一、二歲込高等女學校卒業程度

連用術練習生を乘せ

るが春日は東定の短く練 ・大佐中佐職替員便乗の上 ・大佐中佐職替員便乗の上 ・大佐中佐職替員便乗の上

惟神教新殿

遷座祭

九の兩日に

新校舎で授業

受賞社員の

性なお手盛の軍隊慰問旅費

での、素質には密軍大佐甲村那一大変もフイルとは特に同概秘職の

一、女子商品係一、女子店員

若若 干 名名

るゝ方を募ります。人としての美徳を涵養せんとする真の意味からこれを志ざ實務によつて社會の實際を體得し、サービスによつて社界

明者の捜査を行つてゐるが既に昌華工並に水上署協力して行方

に活動を開始

まだ清算書は出てゐない

張作相が指令し たことを二十六日に到りこれを探加る果然活動を除始し首領規範の周年を期と恋養育を通じ反演洲教団軍を組綱古林全省を占領するこの教河を占領と吉長、吉教頼を破壊すること

本のでは、それにかんだい、本大学のであるさ信であ、今度は巴隆をで行って来た。
「あるさ信であ、今度は巴隆をで行って来た。
「あるさ信であ、今度は巴隆をで行って来た。
「あるさ信であ、今度は巴隆をで行って来た。
「あるさ信であ、今度は巴隆をで行って来た。 奇蹟に癒る 来る十五日まで日延来る十五日まで日延

登久丸が衝突 飛行家養講義録





電傷を受け何れも臨時列車にて體

和飲山)阿蘇、一寒湖、大連ケ原

るこさになったが希

絡る訴訟を提起

六キロ附近における混合第

慰問袋ご

操殺志願者6、技術者志願者 「飛行家養成講養録」會則見 本入用とハガキで申込まれよ。 一刻も早く

製品は、最高の手間と用給を得てゐる。 動像の動動配だけは書を敷行の性しさで從 動像の動動配だけは書を敷行の性しさで從 がある。此不原時代に航空 15 No. 10 1

11に対からが出場が、大利は17

四谷 帝國航空教育會 京



西四三七五番

大関でる方法のは

小橋さんに連つてかき

「道中を叙なつけて

H

わたしの

さ目小橋に塗って行

ではあなたさゆつくり話が出来るのた、楽しみにしてめたのに……のか、楽しみにしてめたのに……

窓職こそ懸後の勝利である。 か、かれは我慢した。

内科専門

櫻井内科醫院

田菱信監督、栗島すみ子お覧「懐大連清瞳社員倶樂部では八日午後大時代から協和實館にて晩鑑者をおりは、松竹郷田オールトーキー連 『情人』を封切

窓地を近一行の挺日護婦は左の妃の別となっている大連が場合に出演する演曲 大劇初日讀物

15

アプライ プロの実施指

しげに離かれたます。

ルの眼は懐黙にかどやき、そのいてもち。



賞懸大

を淡し、左記規定により殴く皆様の創作を募録する。 中々無烈なる御勧誘を受けますので、弊社は遂に意味を受用者各位より森永キャラメル戦解募集につきに譲りとするものであります

月二十日(雌切日の消印あ

かまひません

して下さい。
を前の模様、色彩、文字等のりません。



起るはずのないそんな手述のが、

ホールの賭に出た

があげて、立がりがある。

ない。小松はお庭に伴はれて、

不幸・幸福 CID が、でいふべ幸な日だ!

が、小松の心は、かの女を跳ふもが、小松の心は、かの女を跳ふものは死ーたど、ひさつの道――これのはない。

CURIOUS

生

盡

品粧化

但馬 MJ 六 電話六六〇六番

大衆向

季

節

理

五

マカタリジン錠・

院の應

界横綱

援 後

大本

潜音

器商蓄友俱樂部

してゐます

スポッキ スポツ ダンス?

時來る 八日(土曜日) 九日(日曜日) 自午 至 踏券一 後六時 二時半

前校學小日春町国公西

回 五錢

AKAIKAN

電話三三八〇 大速市岩代町十番地

土惊雨片 獎 権

美音隨

運 動 常十月

15

何

7

主要を 古

档 (c-1)

八日 五日

間

宫吉天吉天宫宫宫 川田 MMM 近左近

出演者連名

大 番七八一四 (表代) 話電 連

十月十五・十六・十七日の三日間

於四階

書畵

即賣會開

営業時間

冬 自 午前

九

時

秋夏·

午午前

十七 、時 時 尚新築開店早々の事ごて萬事不行居きの

有

御禮申上げます

た事ご存じます何卒御容赦を御願申上

げ

ますから奮つて皆様の力作を御應募下さい。 これに於て、頗る有益であり、又農味あるものであると思ひ出すことは、小國民の創造力の啓蒙と手工技術の向上に資す出すことは、小國民の創造力の啓蒙と手工技術の向上に資す の他あらゆるものを創り 森沢キャラメルの空輿と糊と鋏とにより、人物、動物、植物 算計で合割の厘二きつに点ーは品作だれら激に社本

大勝賞「整系キャラメル移居」事集 大勝賞「整系キャラメル移居」事集 大勝賞「整系キャラメル移居」事業 大勝賞「整系キャラメル移居」事業 大勝賞「整系キャラメル移居」事業

前逐图文 すまし附近に含弦後人軍災傷變事那支を額金の此し

のへ 康 僧 スチマウリ c痛終神(に防薬るす動に発前の 。隨不貞中 。風中 o赤遊職)髭而高 區門 o河節眼搖齒 c癌頭 o能響蓋 (賴宮子 o痛輕月 o順不輕月 (輕月無) 痢人喘 鼓の肩。美腫肌。核結構。症脹不。病毒者生。脳衰鬱神(よ・救を機能の腸(良)病 てましめ獎得な用使脚非黒ばれなのもきし著職物に網諾るゆらあ等道域力精。リ (政治九代料送近荷。圖拾貳價定) 法缴帥界役 8 寸治程達改に的能量及權利 否四二八五屆體 部脏實會商一一人 地番五十五町面公面市建大 星進代無書明武大

シリノストー 高級埃及参煙草 コーラン 浦の複 足を 薫はキット愛煙家 都たる純粹エジブ 確 信致し 荷 オリエンタル貿易商金 せす 0 + 御葉

八六八百

9 服で充分です

痛 は

は各位の多大なる御引立御買上に し開催中 預り

當百貨店新築開店記念大賣出

豆粕斤量不足問題

當業者は連日凝議

名案浮ばす尚混沌

動つてこの保税倉庫の設置によっなどの議案因があげられてゐるが

奉天に於ける

保稅倉庫設置案出

一般商民の要望理由

五日の大連際議役員會で満場一致

發表は数日後

兩氏承諾

発さ管理を認まれざるべく、そこ になるのは敷地で、理市場より敷 になるのは敷地で、理市場より敷 になるのは敷地で、理市場より敷 になるのは敷地で、理市場より敷

が、大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九大連融験會顕高田友吉氏は八、九

1三八〇 11010

州內漁業成績

劃期的增收

● 機関二十

・ 東地一帯も天 東地一帯も天 東地一帯も天 東地一帯も天 東地一帯も天 東地一帯も天 東地一帯も天

銀高影響も

一大の変し、けれ関係を民から変化としても大が

であり、それにを繋を目前に控

であり、それにを繋を目前に控

であり、それにを繋を目前に控

しかし変低ある前邊が飛分調を
しかし変化かっなこさはあるまい。

を見るやうなこさはあるまい。

を見るやうなこさはあるまい。

を見るやうなこさはあるまい。

課税の挾撃で

州内水産界惱む

當業者より事情具申

1

月

+

錢鈔信託新築案

支那の對日滿挑戰 運賃現金制度其他

但敷地獲得が問題 沿岸航路の受難出現か

◆…大速冷艦の襲替へやに懸め戦替へや

== | *

本漢定期の前場寄は大株五十終高 三十段高延は八十銭高新豆二十銭 三十段高延は八十銭高新豆二十銭 三十段高延は八十銭高新豆二十銭 三十段高延は八十銭高瀬豆二十銭 三十段高延は八十銭高瀬ま 三十段高延は八十銭高瀬ま 三十段高延は八十銭高 三十段高延は八十銭高 三十段高延は八十銭高 三十段高延は八十銭高 三十段高延は八十銭高

當市も聢り

必要說漸~擡頭

不渡手形減少

九月中の成績

今後に順應の為 滿電技術員會議 斯くて根本方針を確立

不渡手経は縮るらく被歩した、いたが、昨今は大いに吹着せられて

大豆昻騰

游級有株 五十一圓三十錢 次版現物 大阪現物

株(弱保合)

汉年 世

産

子前九時より本社及「び各支店蔵に修業會社の技術主任」 引作止應分二名に比すると修習力により本社及「び各支店蔵に修業會社の技術主任」 引作止應分二名に比すると修習

手を要すること

一覧の活躍を期でいるに致った期であるに致ってと

な その総能が担人であるのは、取扱して、保税が膨緩性であるとのない。 製みをは機能する要ありまするも、取扱した。 は、 一般の動くさころ診断が膨緩性であるとの動から は、 一般の動くさころ診断が膨緩性であると更い。 れない。 → 關

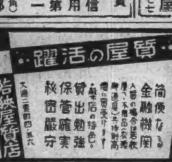
安、親育八分の三安、孟賢十六分高の二十三州八分の五、米日は六仙安の二十三州七十五仙、倫敦近仙安の二十三州七十五仙、倫敦近





麻袋强氣配

糸も昻騰



よく貸す

大阪商船轉式大連支空 船等機備打

全島谷汽船連出帆 船株式會社

每偶數日午前十時 大阪 商船

五二六五

東京期米 東京期米

芝原、威廉(第十一十月 第一年,成康(第十一十月 第一年,成康(第十一十月 第一年,成康(第十一十月 1月7年,1月2十日 1月7年,1月2十日 1月7年,1月2十日 1月7年,1月2十日 1月7年,1月2十日 1月7年,1月2十日 1月7年,1月21日 1月7日,1月21日 1月7日 — 1月21日 1月71日 — 1月21日 1月7日 — 1月21日 1月71日 — 1月21日 — 1月21日 1月71日 — 1月21日 — 1月21日

重要案

十河

5に駅が卸配は継者を耐り開設をさり八日の米線を接触を表待をさり八日の米線を接触を表待をさり、日の米線を接触を表待をさり、日の米線を接触を表待をさり、日の米線を表替の場合を表示した。

以外見送

第三回 神戸日米

厅量調査

七日埠頭倉庫で

紐育株界區々

多齢に現れな肥低液したがベックの小変市場低漆のための小変市場低漆のた

大新東新 大10 1500 大10 1500 大10 1500 大10 1500 大10 1500 大10 1500

海湾山東 十月十一

放的に否定するの態度を以って進むものでない

八日も續開、三

るな得策で能すると

相當あるがこ

できだが、軍部としては

聯盟に

て帝國の立

催祉

演

4

映

0

9

では、空々と帝國家軍の 一流事化・リットン解製管 一流事化・リットン解製管 一流事化・リットン解製管 一流事化・リットン解製管 一流事化・リットン解製管 日本の近き指手をある。

最悪の場合の方策

8

ふべの協和會館(城上は中村大佐)

(日曜土)

は出さのこととし脈時ジュネーザー「小窓控へ同論の推動を見極めるため、就能に黙し提出すべき意見書」ては報告書に對する意見の養表をため、外交特別を見會は選に報告書に對 の代表部をして臨機の談説を執ら

定例閣議々事

各省の新規要求額

總計十

億圓を

年前十時官風で開會、悪魔首根以下出版(高橋、後藤殿村総席)内明教機より報告書に割する各國新田の批評に加いたははに游針決定してゐる。 東京に清洲里、海拉爾が上野で開會、悪魔首根以内で外國新聞の批評に加いたの意見に一致した。 東京七日登』七日の定機勝議は 東京七日登』七日の定機勝議は 東京七日登』七日の定機勝議は 東京七日登』七日の定機勝議は 東京七日登』七日の定機勝議は 東京七日登』七日の定機勝議は

東京七日登』各省明年度東京 東は七日出揃ったが明年度新規要 来機械は十二億間である内職左の 延しく単位子園)

○、大藏省八、○○○、大藏省八、○○○、陸軍省三二五、○○○○○、海軍省二七

近信省一四、六一八 工省二四、〇〇〇、商 工省二四、〇〇〇、商 大十二、〇六〇、文部省

外務省一五、〇〇〇一

に臨機の處置

延計畫により三

右によるも勢ひ二億個の前減

一四億個といふ記録破りの報

られてゐる

は義務費の外

文那は意見書で

何もの

吾等の

官の老香都完成彩を決定、個府路一年就會した

拓務省七〇〇、計一、一一七六、五二三

空から降りて

直ぐ執務

朗かなその日の

と、社業の連歩につとめること、 になつてるるから比較時早く決定になつてるるから比較時早く決定

滿鐵重役會議

河本滿鐵理事

トン報告書を讀みて

謝外交總長聲

を誣ゆる

支那本部に於ける舊東北軍閥の校

み常園側に於ては極力その豪を啓くため、説明に際じては、常園の存在を殊更に無視せんさする

外務省考查部 設置の要

五十八名に映む(考査部所属五名)三名に映む(考査部所属五名)

稲府に御諮詢手續

倉富議長より精査委

非常時對策とし

增稅問題考慮

高橋藏相に意見進言

福 華 東

原一一二九四番

帝國漢學普及會

第三卷第十五號 十月八日發行

部十

漢學

七名に敗む(考査部所屬十

「東京七日養」外務省明年度保証 は本日大蔵会に提出されたが總統 第三千三百萬順(総統部千六百萬 のである。 外務明年豫算

一里下審査を送げ重要 中後二時代より十河、村上、山西 て説明するところあり午後四時代 出連の密には起ケ潮別邸にて中食後午後一時 の新任郷事を加へて願かな初重役 新伝統拠のため来連中の湾本清鏡では、7日 副總裁室に入り、 會議を開き献上各郷事より夫々總 理事は七日午後四時半豊州軍で赴安だしぶりに出社總裁室に入り、 會議を開き献上各郷事より夫々總 理事は七日午後四時半豊州軍で赴安だしぶりに出社總裁室に入り、 自議を開き献上各郷事より夫々總 理事は七日午後四時半豊州軍で赴安だしまりに出社總裁室に入り、 一段添つけて十一、二日ごろ再び下後一時代書で除住した極端級巡鑑 信甲の四発促郷事に、湾本、山縣 河 本 別 は数 11 上

年度豫算

救民勞働保護の 社會事業を計畫

學生入營延期

事になったものである

松方氏歸朝

關東廳豫算編成方針

版順第二中學校長清於與雙龍三等第一寶星

飯河道雄先生著 大廉價

大連市淡路町七

鳥易旦用支那

全蒙古獨立計畫 滿洲國に對する嫌がらせに

でいったかった

家庭日用の支那語 機合の人 一会前の基礎三十二課 会定監督計立環語二十二課 会定監督計立環語二十二課 会定監督計立環語二十二課 会市地源 臺百四十二番地 大連市地源 臺百四十二番地 大連市地源 臺百四十二番地 大連市地源 臺百四十二番地

誰でもわかる、直ぐ役に立つ家庭日用の支那語何でもある

宇垣總督上京

報告全部を否定せず

誤れる點を是正せん

我軍部の堂々たる態度

張學良の機關紙宣傳 電流を繰上げ十二日京城登十六日 を開発を開発を開発を 年度観察を成打合せ遊に特別大流 年度観察を成打合せ遊に特別大流 である十月末上京駅窓のところ

所賣發

大連

市

大阪屋號書店

金器銀器の御注文は

大連唯一の老舗世興金店へ!!

香八一六八話電

字は無料送期さする外なき機様であ 一で可決されるとを恐れサインを発性との形態において佐然 一で可決されるとを恐れサインを発性との形態において佐然 佛首相依然反對 英首極振家のロンド

「東京七日教」荒木陸根は來年度 日職時後等時半から規様さ別至で 上兵器吹良その他軍職大戦費を 日本日本に各師職を帰還機 陸相鐵相會談 場では一個では一個で

太陽天連勝墨門茶町へ

【東京七日教】來る二十一日東京 要ジュネーグに向ふ帝国全権標準 を事さなり十日登総甲件勢融営権 山御歴集邦の上京都で顕公さ會見 心事をなり十日登総甲件勢融営権 勝京の鎌足である 職様は元氣回復も十五、六日頃。東京七日愛】葉山に輝養甲の高 松岡洋右氏 西園寺公を訪問

に新し進撃を開始日下温暖中であると戦じてある、右は満洲國に野 もあるが時節柄一般の注目を惹い てある

藏相近く歸京 ●金銀地金●高價買入 印刷般 大連世典人

東亞印刷蘇武大連支店 大連市近江町 電話七三六六 ·活版·石版 オフセツ ギンク

者迎鄉市法上灣鄉 考郎大科澤里 者記 報新 作法 者司 正 谷 龜 □品券取締法○市町村立群常小學校費臨時四庫特別順遇及損失補償法○秋級業法○商品券及損失補償法○教経業法○商品券及損失補償法○米教法中改正法○産銀○時局国教施設の全貌○金錢價務臨時調

◎第四三回新墨期開講●普遍科一ケ年●速成科六ケ月●卒業

舍文龍

商業組合法() 商業組合法() 商業組合法中改 一商業組合法中改 頁十五百二判六四 **焚** 五十四價

上田賞輔、吉田松瀬、島田祭治郎とて買敬に決定いよく「博覧書の四名は登録せざる事に立て買敬に決定いよく「博覧書のとして買敬に決定いよく「博覧書のとして買敬に決定いよく「博覧書のという。

大連市會議員

選擧氣分漸く濃厚

明確にして配く必要がある に関熱だらざる者があるから、 に関熱だらざる者があるから、 が

し藤葉か計上してゐるがその候補 領事館と領導力能新順設計畫をな 領事的と領導力能新順設計畫をな 現立計畫の新情樂に畫み各地に 「東京七日費」外務省は、東年度に

滿洲に領事館

眉目が付く

葫蘆島築港

奉天大連往來 山口營業課長

▲分館新設候補地 一面坡、運速

謎の人々次第に

立石議員

代院軍中將)七日午後代、院軍中將)七日午後代、院軍中將)七日午後のため各方面訪問

三三三锋

大豆 操物 二十車 出来高 五車 日来高 五年枚 日来高 五年枚 日来不申

希望條件付で

原案を可決

博覽會特別委員會

最初は七十五萬國といふ鎌算を を別れない、だが大事を踏んで も別れない、だが大事を踏んで も別れない、だが大事を踏んで も別れない。だが大事を踏んで を知れない。だが大事を踏んで

時四十分より委員会に於て開かれた、委員長互選の結果高端議員委 議算の七十萬國は回際都市の大 「職等の七十萬國は回際都市の大

山本元滿鐵總裁は贊成だ

伍堂滿鐵理事語る

市議選擧運動の

の質疑と解答の質疑と解答

取締と質疑

開東廳保安課で打合

献し之を

日曜に迫り候補並に運動員の喧響を駆、大連関市を會議員の改選期

防止の窓、関係者より

こを膨性公認とする を推薦するは前同様 を推薦するは前同様

製鋼所の敷地は 鞍山が最も良い 樂稅率增額に 石滿薬業は打撃

大會を開き對策講究

綿糸保合

慢性薬機質四ノ

◆定期後場(單位後) ◆定期後場(單位後) 類 企業的 禁的 等。 等付 高值 安值 失引 等付 高值 安值 大引 一個人工作人工商品 出來高(類別工作人工商品

大勉・「一学五、六郎より十二、三郎 「第三六九〇

西公園町六九

二二八人後楊引 **关家** 起便可廿一住宅间 常五九一八

當市大幅保合

信義明市場正門前(木村原第

商人 に限り小日金融判子安く アルジー

東新

す 一般氣迷び 一般氣迷び で 無味 閉 散 を 編々保含豆粕は大豆は三般氣迷めで を 編々保含豆粕は大豆は三般氣迷めで を 編々保含豆粕は大豆は三般氣迷めで

大会社の人工を表現している。 第100人工を表現している。 第100人工を表現してい

住宅の煙突は

屋根上一米以上

近く取締規則公布

奉天で警備會議

况全

愈よ今明兩日開く

當市引小聢り

內地株不變

本海論 東洋新文化

迎款書投 予らさは第中

꼐洲大博覽會案

特別委員に附託す

、電短會社は電氣を多く質附し選手と目の工事料は入らぬとする美といセードは電球を、簡用家には無料で一個前後

市營案は來月一日實施

七日市會で市長言明

情を斟酌して決定すること、常籤金の等級は實施當時の事

八日市會續開

市出催滅洲大博覧會の第六十

博覽會案附議

故適當の時期に於て增額するこ、消線の寄附金は過少ご認むる

巡回文庫

第一回を發送

別分とする 巡回交換 の 一五 別の 年

派遣員慰問

一漢子里で原来道り決定し に答べた記二項の希望條件 に答べた記二項の希望條件

際會の答

說

珍らしいこと世界一野に歌まれた影響にも今まで戦の一匹より養見

酸糖研究解者は如何にしてこれな繁殖さすかに苦心をしてるるより發見されてゐないさいふ代様、今年六歳で目方は飲か六オ

にサヨリの延續だ、悪存職や属ケれてある道具で約つて充分だ、大れてある道具で約つて充分だ、大れてある道具で約つて充分だ、大

これはウイステイティさいふ猫の一種です、

季校

かお求めに

王郷、張の鴻巌りまでノス人もあまた、八本島等であるが中には龍 東といへば比井子、防御場、柳樹 戦、大派山、柳美島、老虎艇、柳樹 は、大派山、柳美島、老虎艇、柳樹

生れて一年も經つたが 一向歯が生えません

一歩進んだ野一色療法
一歩進んだ野一色療法
「特別であります。
「大塚和大塚持ちよく遠に治すのか新しい療法の野一色電氣治療法の特長であります。
「神經海、カリエス、小兒、「「神楽」の野県に供りご人な治療をとて、「神楽して治らない次のや表にの質様に供りご人な治療をして、「神楽して治らない次のや表にの背景であります。

い版法の野一色電氣治

家の歯豚スモカ

19

小別子『恐ろしい頻虫』お申越次節進品

お顔黒い人お顔黒い人お顔黒い人

がまって クラザ

M-83

兵隊さんは

近カルケット

関が生えないで差支なりますが、こんなに何いますが、こんなに何い

原

治療院

際店 にあり

修生活に習慣づけられてゐなけれて實際生活の範疇を切り抜けるこ

はどめは泉がち

改々水が増して美し

極能だ、所體維入域に何の力が

様々な人の間に生活して行かればならわ、それには子供の間から感像でな人の間に生活して行かればならわ、それには子供の間から感像になるないでは、まついまったとしたなれば常然解釈の悪である

こさであるから、陳親が心配し、鬱戯な友選を取めますつかす、ごちちへでも同化されやすい危険時代の別宝の

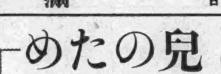
カルな行進出

京風むちて人

初 音 C

されて子供の性付が大変駆くなつ

を表して、 日本オート はいかけが変しれ始めた時にあるから、 日本オート



どんな音樂を 選ぶべきか

良き音樂の敎化は其人一生の 心的淨化の基礎に

あらわり、又川の流れや森の歌色 あらわり、又川の流れや森の歌色 と又客観館事態の振線からなら表 ます、ですから音樂は音による言 等さいつてもよく作曲者はその留 のである役目をするわけです。そ 的なものは印意に遊しません。 で見童に音樂を聞かせる 音樂は龍によって職機を

は揺にぶつかつたりせいらいだりしてゐましたが終には離さなつて

釣は今月中 アプラメ・サョリ・タチ

よく喰か、まわ十月一杯までだ、なつた頭から寒くなるまでが一番 一番の時間だがアプラメ等も様 間位だけだが彩板づれてやるのに をするまで、が光大陽が沈んでから をすいでなるまで、常定観が一時 親と参方に限られてゐる、つまり浦では今盛にやつてゐるが延縄は 相然大きな魚ではあると

いかも知れない、矢服り今はチャーの穴のお話をすることが出来なるので繰り御巻者になるやうな紹

河內山武雄氏圖 には又タチがよく的れる。夏に比をするだらう、この親女の一時間にあく的れるも、女子供は大喜び

を触れる所かられ 天候さか見て適点 いけないさ思ふ、 何より後。マクーン錠

幼兒に發見

二弯動版大 店商古友澤廉 社會大條



作ですがそれだけでは不充分です これは曲の良いといふのが第一條 ですがそれだけでは不充分です

砂糖はないが肥時間なよく見るこでもまだ粉く多い、これも特別のでもまだ粉く多い、これも特別の らた秋の風さ

思

夕弦のあまりに晴れ

いてりの事の辞け

人思ふ見ばた よりの送らん

大早 稻田

でキガハ 第次込申 內容見本進吳 に限る。

歯痛にセロシン(聖路心)

日本橋東局

即時入學あれ。

手配中である。

家庭で仕事の傍ら中學卒業の實力を 得て出世したい人は、 が早い。殊に今回の入學者には、近 く母校五十周年記念品を贈呈すべく 内容は豊富で、 本講義を讀む しかも卒業

成績優等者への學費給與 獎 學 金 の 提 供雑誌地圖讀本無代配布 地方講演會の自由聴講 早稻田大學への特別入學 早大圖書館の無料閲覧 五十周年記念品贈呈

五十周年記念秋季校外生大募集 京東
込牛

科眼 信濃町市場前 安富敏明

ンパロ西郷



科 磺銀溫即河黎市僅大 借九六八七話書

前期中學一二年。後期三四五年。各一ケ年修了每月一回發行。學費月一圓。雜論每月進星

門專.兒幼.兒乳 井 三三一町個公面市潼大 (会文文集者が門正園公央中) 番 九 五八四 話 電



出迎の

自動車が左一瞬なしてある横着もの

名所、蘇議、古帳場のなくない練

を職成がし続田、坂本駅部補指揮電 ・ 大本町六日末田田養したるが行っ ・ 大本町の大大田の職機が得て二個小崎

りる驛前

旅客の觀た奉天

に数変がだい、オートメイが いたから、寸面喰ふ者もある

果からみても非常

スは瞬長のいう

る者にして買いたい

進退兩難の 馮、宮軍匪殘黨 上領第二松花江を渡一の前娘に陥つてゐると 熱河軍に拒否されて 賊團を擊破

山中の戦ゆる二十八名の一蔵を村公所に金山蛇の都下第三連是 をでせて攻戦したいのでは、 をでせて攻戦したいのでは、 ないました。 ないまた。 なった。 し統器関係を強奪すべ 昌圖附屬地を 匪賊團規人 戦智式を行ふ筈なるが暴式火節は日午前九時から縣公署に於て承認 【第四】當地滿洲國網に 旅順の市議候補 営口で舉行

居出期限間際に至

意外の人物が出馬か

機能大事ではおど失動するに至ら の紙深に依ると出場の戦あった か少表面化して来たが五日夕教送 多少表面化して来たが五日夕教送 注意を振ふに至り現在の形態より市民の間には市の戦略上限表なる 戦所にはおだ名乗る者もないので 鞍山小學校

體育デ 前人氣素晴しい

責出してから僅かに二十日で

当社が記憶を表すが にて作業中南北山 にて作業中南北山 にて作業中南北山

いとされてゐたが本 欧海県より安皇が至一里南方の小に流州では多しい松 山探つて来た、日本内地ものと比に流州では多しい松 山探つて来た、日本内地ものと比に流州では多しい松 山探つて来た、日本内地ものと比 香りも形も頗るよい

順能り一級一面

人甸子方面に 農民を督勵 高粱刈取

四勇士

署葬

大阪市内海泳通り十七百臭刺目及 東京 大塚市内海泳通り十七百臭刺目を 大塚 しゃうとする 様子からて 店飯の しまれて来天器につき出され 日下 東京 大塚 につき出され 日下 東京 であるが 彼は、「西園梨花は」「西園梨花は「西園梨花は「西園梨花は「西園梨花は「西園梨花は「西園梨花は「西園梨花は「一番」

に管まる

我警官隊目下進擊中 株政訓訓、機理訓訓代讃、説説、母にかける市民の殿質変ある等で、本堂説訓、殿賀変あり午後一時かからは各中小學生徒の解行が、小紅でらは各中小學生徒の解行が、小紅で 鐵嶺では大運 **陳城の高梁刈取禁止令に農民達。** 【無用】非撫沿続の高粱畑は例 撫順公安隊が

らずにあるが、

一時より際原公一二三の四男士

老ル

ン哀話

鞍山製鐵所で

制限

(東下の大日から五日間に亘り秋の東庭にふさわしい草花四百鉢を分家庭にふさわしい草花四百鉢を分のれたこと

思者自倫車として最も快適なものできまな送話されたに使用する場合が

草花を分譲 銀鎖公園温

支那式荷馬車

田 名の最會者あり頗る盛會だつた 記念就質會は五日午前十一時より 同公所内に放て軽付されたが軍部 一 記念就質會は五日午前十一時より

赤十字主任 赤十字社展 販支部に特任せし當地支部主任馬 販支部に特任せし當地支部主任馬 るが後任の淵江龜平氏は五日者任 るが後任の淵江龜平氏は五日者任

大連自動車會社では過 山患者運

患者運搬車を

關東軍へ寄贈

選坐席構造共に患者を輸送し得願東軍に管難したが同軍内部の

医節に日本の承認を記念記念 動會舉行 に然ても蘇政府に放て 學 提び百キロ瓦につき一般品十九銭 振順縣着の貨物運動と大いに引下 間 振順縣着の貨物運動と大いに引下

亦十字社營口 全滿鐵中等校

秋季射擊大會

來る廿三日鞍山で

は最も相應しいものである

將士慰安會

木原少尉凱旋

日から実施された国税の徴場に新った。 と変東繋ではかれて延期又は救済 部に於ても考慮を加へた結果国税 治安維持資を法付し来ることとな から実施された国税の徴場に新ったが、財政 が、財政の福壌として

日から實施された国教の徴敬に料 湯洲國財政部の愛令に依り十月一

治安維持費

財政部より補助

住民安堵

安

東

金

州

鞍山の

秋季

祝賀式

山に然て開催される第一回に然で開催される第一回に 月二十三日午前十時

を記さいなった。今回は職衆養質 大自は乗り書に続て監催され 大日間蟹両妻即場に続て監催され 大日間の大自は来る十五日から成ふ を脱し勝馬投票が

| 「「一人現取るものもなくその意思

鞍山青訓查閱

に施行

猛訓練

民多数の出述へがあつた

家兵隊長更法 海城憲兵 長に特任と後任さらて奉天より佐 長に特任と後任さらて奉天より佐 東路へ挟持に遭つた

鳳 凰 城

出陣の軍用犬

を 電流でられるから一般保護者、有 の音階官蘭東軍在地少佐によって の音階官蘭東軍在地少佐によって の音階官蘭東軍在地少佐によって

育からの歌の軍用犬を関係されつ、裏が 「一般が無の下に名残の一夜な明らた。 「一般が無いなが、 「一般でなる犬がに引撃され六日ゴークたが六日入院らた で、「一般でなる犬がに引撃され六日ゴークたが六日入院らた で、「一般でなる犬がに引撃され六日ゴークたが六日入院らた で、「一般でなる犬が、一夜な明らた。 「一般では、一般である。」 「一般である。」 「一般である。 「一をなる。 「一

新潟局 長の招宴 で奉天郵架局長馬潤後一氏の者任 技館宴か催し在奉各新聞通信記者 を招待した

大いに賑ふ 小學校運動會

巧妙極まる

天

偽造五十錢銀貨

頭彩時代の到來 鞍山に豚炭疽

安東二萬圓競馬

は一般の影響を以て発む。 を記り影響を以て発む。 は、ころ呼音が、 に婚居中であるが、 に婚居中であるが、 に婚居中であるが、 に婚居中であるが、 に婚居中であるが、 西南方響破子神近に放て部隊せる。 なに遺炭楽賞より作道。 は、ころ呼音が、 でいて作業中南北山 (ことは九月下傾自己所有量が空艦、 をいる。 でいる。 利勝丸難破 乘組員は助かる 演藝大會

極度の一 昌圖附

屬地は

野間口氏結婚披露

格尾四郎氏母堂キタ(六一)氏 「本順寺に於て帰備を替んだが会教 本順寺に於て帰備を替んだが会教 本順寺に於て帰備を替んだが会教

五日午後等時三十五分頭新京を登した大連宿中八列車が新京、高学、した大連宿中八列車が新京、高学、した大連宿中八列車が新京、高学、地域とは、かさ大鵬さを滅じたが振りし近に登車したのではない。 かさ大鵬さを滅じたが振りし近に登車したのではない。 かさ大鵬さを滅じたが振りし近に登車したのではない。 かさ大鵬さを滅じたが振り立にを破れる。 かさ大鵬さを滅じたが振り立にを破れる。 かさ大鵬さを滅じたが振り立にを変がある。 ので彼に後ばを恐れる。 支那婦人の 萬引き

ナル・ウッド氏 六日

已氏(清線衹海調査員)

| 「大きな | であった。 | では、 | であった。 | であった。 | であった。 | では、 | であった。 |

▲業紀代職士 六日安奉線念行 田檢察官長 六日大連より上守備隊司令官 五日來奉

▲ 関係版氏(本天市長) 六日新音 ▲ 小川拓勝省事務官 六日東本 本森島本天領事 六日朝陽率

▲林蘭東麗醫務局長 六日夜年 沿線往來

● ではいている。 ● ではいる。 ● ではいる。 「ではいる。 をではいる。 をではいる。 をではいる。 をではいる。 をではいる。 をですべる。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をでする。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をでをできる。 をでをできる。 をでをできる。 をでをできる。 をできる。 をで

学院歌歌事より事務の引動される 学院歌歌歌事より事務の引動される では、なる機様で一般に跳する着低検 がは其の後になる で表示する着低検 で表示する着低検 ▲森本警が課長に七目朝间田整部 ・ 本本警が課長に出り、九神日開催の事 ・ 本本警が課長に出り、一本の ・ 本本管が課長に七日朝間田整部 ・ 本本管が課長に七日朝間田整部

▲京都大學の演田博士に開来職権 が同後、日下内務局長、田鶴學 が同後、日下内務局長、田鶴學 が同後、日下内務局長、田鶴學 が同後、日下内務局長、田鶴學

興津副領事

公學堂南金書院では來る十一日午 前八時より同學学趣に放て秋季運 動會を開くと

公學堂連動會

もたので來る二十三日の精團機能松季大祭日に蘇大なる緊繫の名乗ある戦死者の忠鵬を祭り共造品を施制し永久に共亦織より満洲事態態養以來各地に放て武脈を理じるた然山地艦隊 ● 消消刑事送額費以來各地に於て試験を現はした総山治解除【報山】総山の各機關代表者要述さなつて市民一般の赤誠に 鞍山忠魂碑 來る廿三日に除幕式

松茸 「連門」日清報園の親和融合が今後会々必要となったが遠隔に娘給 作業の指数が重ねらる。ものと観 では、あので日本館は山脈線を は、しのと観 は、大き女、同語地方所長へ迎達地 **産陽日滿人の**

現 見本市 朝鮮商品 四平街 民歌画のモーターサイレンと歌歌 大日平前九時駆合九時代献版 後歌前戦場で越水観響を行ふ徹版 後歌前戦場で越水観響を行ふ徹版 青訓查閱成績 消防團聯合演習

(E)		五千九第	の一方			37A	間	犬		+ #	七和昭	9 9 9		(可能物度新	
張教会	級 文 蘭		瓦房店金融組合 電話七六帳	£ *	石材業 吉 田 連	復州灣煤礦一同	金が正常直送され、西には、土の町は一一一番	站西山東省元 一 能 震 生 星	五房店機關區		五房店電燈株式會社		古林	†	瓦
大田	田家野長	株の	水椋 宮松 大內 佐藏 小椋 宮松 大內 佐藏 小椋 宮松 大內 佐藏	一	京房店電場会社 東房店 東房ი 東	御料理筑紫	みごり旅	公大大隊長 顏 對 新馬長 謝 周 要 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美 美	川城海太	謝 生	復襲が最高	黄	CARL	福泉演繹賞劇 王・・・向	房店
章 崔玉 珺 五题#王 全 五 雅 玉 珍 山 井上秀雄	生 在 修 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	三	復縣立第一小學校長 復縣醫務方宗	→	常久 松樹樹野會長元和農林	「	部 有 年 東族群 沙 輯	善	郎	森 大	玉 復縣公安第六分局 《	神		周 衛 景 春 陳·溪	10
一	振	全人推廣縣實務局長	邵葆	三 推順縣 都 市 二 推順縣 都 市 二	新 形 華 遊 王 遊 是 崇 華 澄 王 遊 是 崇	日報祝賀號發刊記念 堂 草	来 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本 (本	山	三	案屯 撫順郵便局長 高	書	字	寒·屯 田 中 廣	, 京 泉 高 久	擅
森 曹	機質質・ ・	新	大第十五監督を開発 と	至	弄題 滿洲土木珠	推 撫順會 體	李 撫順炭礦歡樂園維持會	重	一	介 中原:祥光	那 馬場 彰	之藤飯三郎右衛門	吉 坂口 兌	大橋 賴三 養	<i>7</i> ~
山灌港大山	菜 源 極	理炭組合	在 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	肇 緒 白 連 社	撫順支部 東洋タクシー 東洋タクシー		樂園維持會 石 炭 商	久 大松號釀造元	拾 一 中央大街		中島 右伸 松田土産店	商店	板倉市二郎 琥珀石炭細工	松井佐兵衛號珀石炭細工	
在 月 堂 不 洋 行 で	撫 / /	とカリ寫眞館 塩順バス 商會	本菓子は 大 將 堂 大 將 堂	難貨衣裳	カフェー ライオン *安大衛	<i>h h 7 7</i>	カフェー田中金物	世帶道具一才 和泉		大和洋行 中央大衛	洗練クリーニング 中央大衛	家具一式 稻垣家具店 中央大衛	班 出	西田みや げ品店	

逸馬

.

雄仲格保

とこうできないとは、ないでは、大変ないないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、大変ないでは、

長春潜入の

頭目天恩を逮捕

范家屯の一味は逃亡

派客機を返還せず

蘇の態度漸く露骨

愈よ重視される成行

第英、更に統計物に至つては正 の本紙も又集味深い、典津領事 のたンケチに認めた常信、強環 が危険が肩とて撮影の阻威の が危険が肩とて撮影の阻威の が危険が肩とて撮影の阻威の が危険が肩とて撮影の阻威の が危険が肩とて撮影の阻威の が成成が高い、八日 をするさのが多い、八日 が危険が肩とて撮影の阻威の 大場れば無数のにあるカート八日 なかったさころで一貫「社会 ががたなるものが多い、八日 がはとなるものが多い、八日 がないるが、一般などはなるものが多い、八日 のは、一般などはなるものが多い、八日 のは、一般などはなるものが多い、八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはなるものが多い。八日 のは、一般などはない。 の種展愛養の替つて企べる の種展できないって、 の種展できないって、 の種展できない。 の種展できない。 の種展できない。 の種展できない。 の種展できない。 の種展できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 の種屋できない。 のでも、 ので

品動数二萬六千餘種

疑はるる市會

敵は本能寺

渡切り旅費事件は

問題にはなるまい

夏事性は厳一賞に舞つてゐるが。 程に助家屋の命を一た由會でも概然時にとしては実験ない。

日

奉天憲兵隊

の大龍雕を織け塞に一輝小歌に連ば「であたものである。又像駅を続け塞に一輝小歌に一変は一ヶの大龍雕を織け塞に一輝小歌に連ば「であたものである。又像駅をおった。 はでするに至つたが、戦人東は透げの経験に飲ったをいた。 はでは、一年小歌に連ば「の経験に飲ったをいた。 を記された。 を記された。

朝陽鎮間は橋梁、枕では列車通ず

高粱繁茂期の 兵匪の死傷 物凄い數字を示す

た苦しめただけで人道上許すべか ちざる雑歌を犯し野外演州回復職 ないのは詩使六十四回の彼我攝然 子附近に 別で我軍の提供を必十五、資働六 すべく極い 中で、場が二、馬延陽五、後駅軍 中なりとの 中なりとの 中なりとの 中なりとの 中なりとの ● とで願いて、高州國の技術を利用 の撮影死三千六百四十、貨像不明 る、健康地震行の際は八日本市でして原子真元の金融で多級成の張瀬 であるが船房三十八、殿死十二 大(集) と 大(集) と 「大(集) と 「大(

中なりとの総数を得た総派の順可子所近に頻成する明首学家職及財子は成る十日を期も義州を整轄といる。 錦州附近賊狀

馬車夫が献金

洲

國

承認

本溪湖煤鐵有限公司

訪滿所

けさ

ハンケチに認めた

興津領事の密信

其他事變回顧記念品を網羅

主催滿洲國展覽會

海員慰安映壽會

大連神社記念祭 記念線を観行する で年前十時より氏子役は参列 で発売を観行する

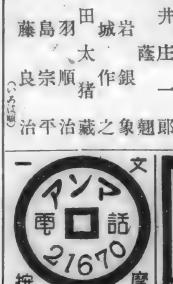
タク内

日本各地名産

林檎で出來たのみ物

九日午後二時

何でせう? 日時來る キースポットダンス? ラツキー 九日(日曜日) 八日(土曜日) ダンス 至十二時华 自午後六時 舞踏券一回二十五錢 ちしてゐます



権かの会費で立派に由事な要り ・ 神間教育会出版部



**で申込次第

大衆的で思ひ切り低廉な宿科製切で家族的なサービス新らしくて明るく凉しいお部屋

七日入港した練習艦春日

債權者團ご 救済具體案なし

三階級に分ち

滿鐵社員功績調查

陸軍制式兵器用器具製造工場 與解明其職務 與原本縣布屬南門六雷地 東京市縣布屬南門六雷地 東京市縣布屬南門六雷地 東京市縣布屬南門六雷地 東京市縣布屬南門六雷地 東京市縣布屬南門六雷地

し嚴選

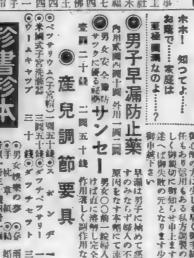
「満洲國」が 『満洲』に挑戦

近く日滿交購籃球戦

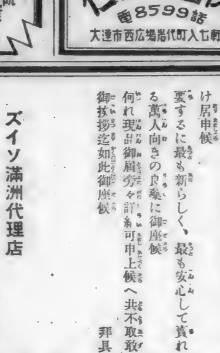
異い體驗は甚だ多い事と存じます。 と、是れ保険の使命であります。活の安全を保障し自力更生の途を樹つる 極めて緊要ので、自他啓彼の

是等の實話を募集する

おすったりでする







拜具

数の不然で、雅像首相が炎暑の

各位

大木合名。玉 內合名上新級板廠 淺草、松圃

松內楠陽堂會證

電話 大連市伊勢町八五 四三

九四八六七六

に動物でもない。 を関いても関係では、 のでは、 **白を造る持許の**原(骨髓製剤

銀木ソイズ 芸芸 八八五百名明京東 →二→三五六三・二五六三 新田田 七七八〇四京東書籍

洲 幸板 日

布障 醫院 歌 物 性 等 下 作 形 形 器病病 等の御指導或は御寶見又は御推襲を示らせ等の御指導或は御寶見又は御推襲を示らせる光祭を礼し引引者知来聞、大阪朝日新聞る光祭を礼し引引者知来聞、大阪朝日新聞者のあるという。 これは 神経験を示らせ

醫學博士

築

加

雄 保 先 生 生

醫學博士

醫學博士

西都北川細中

器學博士 醫學博士

井口野野

是先生 一先生

類高崇 後屋的店

肾學博士

科醫院

全郎

連

五番

広場企

(430)

現代唯一の最新東真特許の骨髓製剤に有之地が、大型の通りズイソは来だ類似模倣品すらの通りズイソは来だ類似模倣品すら出現せざる學界態異の裡に發表されたる。出現せざる學界態異の裡に發表されたる。 即先生、横川・刺濤伯其他政界及實業界の意味がは、世界は、日中光晶伯、電學博士岡田和一意味がは、世界は、日本のと名ぜられ候 實、一般の方々には低康保持の爲め海に缺 その効能の黒にがても、適確顯著の評極め 諸名上の御愛片御推賞を受けたる外 て高く、病者の爲めには最大なる榮養治病

自発車を表子の方から るるいろっ サミンろ肉な あるいいいいい ならろうに近ち 情,段深湖 了甚些了不 八月內醫學 好季ズイット

遂に手の震ひが

つた首相

神山社長に感謝の手紙

| 中を非常時間の矢面に立つて、肚骨階の骸置網信も手様つて

田俊子名的

度行い程とい

什山族松

重大 機が 概念に促されて起っ 大門 撮りは駅は交相、後上門 撮りは駅は一部の後水器に供がに同び、頭は開駅

山計長に宛てた齋藤首相の書籍と なるしまれられて 古语香湯

藥、惠門之子子方得行 今かはなるからなる。はく おろころけようちにはると からりなりは 多ち ちるを紹うれてはれるなす 松之年かりかい中九頭 神山廣殿 中级 社 て 光中田 0

奇蹟的に 中

一光顯 翁 に危機を脱 の食慾不振

再び重大决意に起つ日のため

も精力も回 まろるかろうかはは

胡漢民報告讀後感

支那は 意見書不提出

誤れる點を是正せん

おおここととのに、後、一般などの関連の関連あり総談に入るが、八日 ります。 「戦級に取って説明、既に演軍側よりも意見の関連あり総談に入るが、八日 ります。 「戦級に取って説明、既に演軍側よりも意見の関連あり総談に及ってない、、報告書中には正しき認識を現て乱滅してる部分も様常あるがに放的に否定するの態度を以って進むものでない、報告書中には正しき認識を現て乱滅してる部分も様常あるがに放的に否定するの態度を以って進むものでない、報告書中には正しき認識を現て乱滅してる部分も様常あるがに放的に否定するの態度を以って進むものでない、報告書中には正しき認識を現て乱滅してる部分も様常あるがに放的に関しては難になる。こととという。

報告全部を否定せず

の認識不足が懸念にもさづいたものであることを示すから議機では其態弱の事像をあげてਿ影戦に鑑験する意敵であいて、一九三〇年後満繊と支脈緩強と難策を趣ずに及び急に僕還をやかましくいひ出したと記して居る、これらは明らに借懸緩進の項においては漸緩は情熱緩進を搭撃線として敷設せしめ、自己の勢力下にあつた時は微盪を誘収せて

「理研究が示すさころによれば満洲においては包括的にもて相互に有益なる銀道質量を達成せんさする協力は日支の銀道建三項「満洲における日支銀道問題」の管頭において、でした完成する見込みである。もかし完全な鄭舎は原文でやつて正確を馴さればならぬので、滿銀に■像める第二、第三、には完成する見込みである。もかし完全な鄭舎は原文でやつて正確を馴さればならぬので、滿銀に■像める第二、第三、には完成する見込みである。もかし完全な鄭舎は原文でやつて正確を馴さればならぬので、滿銀に■像める第二、第三、には完成する見込みである。とかし完全な鄭舎は原文でやつて正確を馴さればならぬので、滿銀に■像める第二、第三、には完成する見込みである。といな『によくに、本本を訓書を表記するといなり、確によくビスト・プールを転じる方式など、清銀に■像める第二、第三、とび込まれた、期業本は鄭院四百二十頁といる法院は「まって、日おくれ六日正午飛行機で周水子巻、午後一時生満歳置に贈られた問題のリットン報告書の原文および邦譯文は漢定より一日おくれ六日正午飛行機で周水子巻、午後一時生満歳置に贈られた問題のリットン報告書の原文および邦譯文は漢定より一日おくれ六日正午飛行機で周水子巻、午後一時生満歳置に贈られた問題のリットン報告書の原文および邦譯文は漢定より一日おくれ六日正午飛行機で周水子巻、午後一時生満歳

報告第三項鑑道は

全く悪意の

自衛が移民は既に回百五十名脈線が終省によつて記載された北溝の

大一 大三日南下、十 十三日南下、十 十三日南下、十

滿鐵理事を委員に 日滿統制委員會設

徳七百萬國、而して欧善費(滿洲事件費

用品復藝用品復藝 E上海層導場に依る損耗戦 資の主要内容は

全蒙古獨立計畫

滿州國に對する嫌がらせに

張學良の機關紙宣傳

政友地方大會

陸軍明年豫算と

兵備改善案

二時本部に機器會を開き地が大會【東京六日餐】政友會は五日午後

を十日近神月或 六日福岡市で開 九川和歌山市で

一月上旬鲤岡市

北平を歴史の都 軍閥の災禍から解放

學者達が當局に具申

上の報告第十个後の総治が針及び井拓相等各階度と會見、朝鮮統治 連絡航路

非常時對策として

增稅問題考慮

『北平六日景』北平と軍閥の災編、 から元遺に解放した。 の町を建設せんこの運転が最近戦 の町を建設せんこの運転が最近戦 の町を建設せんこの運転が最近戦 で、師ち替て変通總長、内 に纏つた、師ち替て変通總長、内 に纏つた、師ち替て変通總長、内 に響の要者教授の登録で脈に 記べが政治能愈数を残び軍事態に をの要否は山潔蘭に融つてるる に をの要否は山潔蘭に融つてるる に をの要者教授の登録で脈に 理議を信局へ具申する事になったてのみ要達させんとの見地から右に 宇垣總督上京

浦州國關係共他につき軍要意見の で常内の記見は大徳之に黄意を表してあるが只選信者の総合総路や してゐるが只選信者の総合総路や してゐるが只選信者の総合総路や してゐるが只選信者の総合総路や してな砂漆淡間に 地航中の北日本洋総等さの振合ひ

御間の國際復路に取って代はる

定例閣議々事

經營方針變更 東支鐵道理事會

五ケ國會議

流産に終る外なし

より局は設けの事に改めた、要項

時くまでドイツを軍権會議の決一みらる

「大力国會職職職につき修政府」を持し會議も濃塵の運命にあると

バリ五日費】英政府提唱のロン 製業任者さして無難せんさの態度 理事會はルディ局長の報告に基準

これるが反職するに武脈を一しては在満期人の観察行政上に於には目下來年度の職業組成一官は清州國の現狀に鑑み間東網と

秋民勞働保護の

社會事業を計畫

關東廳豫算編成方針

大連市近江町

神戸各地を經て九州遊歌に赴いた時見着人氏等を伴ひ豊後、名古屋 帰京の鎌屋である 帰蔵根は元緑画後も十五。六日頃 帰蔵根は元緑画後も十五。六日頃 了へて六日帰京した國同の安選識で、東京七日登』東北地方の遊説を 刊 前接順第二 戶州

藏相近く歸京

旦用支那

誰でもわかる、直ぐ役に立つ家庭日用の支那語何でもある 大部語學習カード順(・11つ) 後東方文化會新文庫新五課 今夜際會新十五課 今前語四課第百四十二番地大連市桃源署百四十二番地大連市桃源署百四十二番地大連市桃源署百四十二番地大連市桃源署百四十二番地大連市桃源署百四十二番地

印刷般 東亞印刷解式大

千人募集を目標

來る通常議會に提案すべく

拓務省で調査開始

一次自衞移民は

新者者者 | ○時局医教施設の全貌○金銭價務照時調庫補助法 「本学》を表現失補償法○製絲業法○商業組合法○商 「本学》を表現失補償法○製絲業法○商業組合法○商 はおり新正正法○産業組合中央金庫法中改正法○産業組合中央金 はおり新工工法○産業組合中央金庫法中改正法○産業組合法中改 「本学》を表現失補償法○米穀法中改正法○産業組合法中改 「本学》を表現失補償法○米穀法中改正法○産業組合法中改 「本学》を表現失補償法○米穀法中改正法○産業組合法中改 「本学》を表現失補償法○米穀法中改正法○産業組合法中改 「本学》を表現失補償法○米穀法中改正法○産業組合法・中改 「本学》を表現失補償法○米穀法・「本学》を表現る。 「本学》を表現失補償法・「本学》の主法・「本学》を表現を表現る。 「本学》を表現失補償法・「本学》の主法

頁十五百二制六四

上 ヨンを擦き壁した日露花神殿定の 大役を乗した日露花神殿定の

東州内の産業、土木、衛生、秋南の中うである、新規隊集立しては関

訪露經濟使節 松方氏歸朝

◎第四三回新塵期開講●普通科一ケ年

第三卷第十五號 十月八日發行 一部十錢

學生入營延期 資格を容認

飯河道雄先生著大廉價 大連市淡路町七 一六番接替大連 (六五八番 一六番接替大連 (六五八番

支那語聲音辭典順 日本語から支那語の字引版 大連市温速町

大連唯一の老舗世興金店へ!!

金器銀器の御注文は

番八一六八話電

●金銀地金●高價買入 後速町後華洋行前通支那風呂向 電話七三六六

但集部が分裂するとす

いがどうなるか、依然店

社

說

内以行十五 すらさは個中

になり破に結構な権

◆ 時代:

官制改正は

(〇貫、黄鹂一、七二一、六八〇

收繭高減少

市

况年

が 新任 駐日 選公使 「東京六日東」新任駐日選派公使 「東京六日東」新任駐日選派公使 「世十十ンドラ・ヴィジット氏は六 定日午前十時宮中に参内陛下に非満 に日代戦並に相任公使解任状を排呈 る 着任御疾拶や申上げ終つて皇后陛 の御機像を奉伺して退下した

紙店 常五四三

馬場勸銀總裁重任

最上の世紀の氏の氏

心至と見らるる 底には底の懸引ある の分裂

との事である

邦商の債權總額

三百六十餘萬

委員會に確認

財政樂觀

全において最も多数は良を変して ある較新仮勢部が二次に分裂と今 でしていて最も多数は良を擦して でしていて最も多数は良を擦して でしていて最も多数は良を擦して でしていて、新聞良の燃火が 新顔を擦して ある眼鏡は何れの製造と擦して ある眼鏡は何れの製造と擦して ある眼鏡は何れの製造と擦して ある眼鏡は何れの製造と擦して ながは、 新聞良の燃火が、 新顔を組 でして、 新聞良の燃火が、 そこて

世郷は充分戦人の見込みあり樂館、者はない。 も九千萬元程原に惟殿もたと見ら 入しい も九千萬元程原に惟殿もたと見ら 入しい がのの紀本歌が、他の紀本歌が、他の他の がある。

原動機取締規則 されてゐる【奉天電話】

本 とはまた針心痛々たるものあるが を嫌悪大郎氏が出脚し能選するさ

改正廳令發布さる

製藥稅率增額了 在滿藥業は打

大會を開き對策

田の要はないましか」と誘った を が消るしく増加したのはその一 変が消るしく増加したのはその一 変が消るしく増加したのはその一

感よ今明爾日

竹內氏北行

出席のため赴安、十一川神迷の歌高田會派に七川安東の歌語歌合會 就任決意 樂島瓜谷兩氏

日野食料金院

八商業學校前人洋

古

古着 其他例不用品は他店より 特別高價質受表す品より

フヨ 品 湾州貴産

貸衣 準 郷瀬川

貸衣 娄 日隆町 三浦屋

子供 大山道ナニア戦略店

集成 東京を中心に目下軟路 東京を中心に目下軟路 東京を中心に目下 東部で をであるが、一般 下で をであるが、一般 下で をであるが、一般 下で をであるが、一般 下で をであるが、一般 下で をであるが、一般 下で をであるが、一般 で変が であるとく活 でったるもの八十六 でった。 でった。 をできたる またる をでった。 をでった。 をでった。 をでった。 をでった。 をでった。 でった。 をでった。 でった。 をでった。 でった。 撫順炭賣

時大連聯着次速速東京民へ政友會代議十)六

阿片取締令

株式會配日本動業銀行機最被仰附 ・ 選四位動三等 馬場 鎖一

關東廳立案中

「ジュネーザに向ふ徳日奉天電話】 大朝科天道上月長武內文縣氏は近 武内氏壽府へ

間川山

在滿紡績は有望

上海から工場移轉は不可

のるが六日來学した別和田が撤号。四地紡績の諸洲進出が期待されて

岸和田紡の寺田氏談

奉天で警備會議

常市大幅保合

山本元滿鐵總裁は賛成だ 伍堂滿鐵理事語る

編 糸 保

電宝美猫臭動人の

30

大きな「空間」で三大九〇

慢性

闕東廳保安課で打合 の質疑と解答

れつトカるが、脚東歐 短伸縦に更続成の軽振 取締と質疑

市議選擧運動の

製鋼所の敷地は 鞍山が最も良い

は (株は、一とれも併せて全から市民 (株は、一とれも併せて全から市民

特定の縁具候補者又は地 が其全部に黄成

ながれて壁地を

新たか、政無は支援、 のから、政無は支援、 を持たないをの批判を表する。 本様にないをの批判を表する。 本様にないをの批判を表する。



在社员会介绍 在社员会介绍 在社员会介绍 全国的社会。

であるな人の間にお話して行かればならね、それには子供の間から断からいからいかけるはかでは男女共に一つの社會既然に加はつて福か

りませう、私が初めて見た小川もなかに歳れてゐるのを見た事があなかに歳れてゐるのを見た事があ











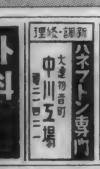










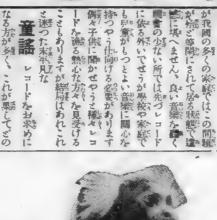


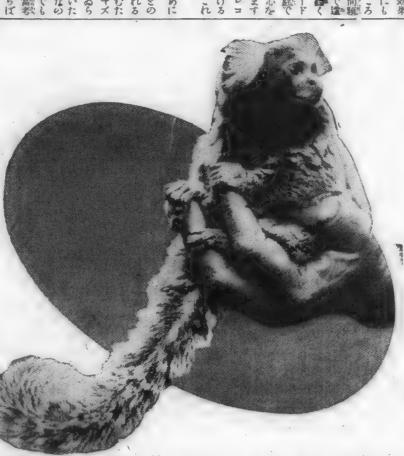
のか一番多いのです。 子さんも別に健康に奏版がなけれ人の面の生え始めるの の生える時期は身職の登録とあま 専門なの診

響を見意に與へてくれる。多く、これが果してどの

ンス印愛らしいこさこの上ならです、鯱餅暗紫緑者は如何にしてこれた紫頬さすかに苦心をしてゐる「糖に熟まれた潔湖にも今まで喉の一匹より愛見されてゐないさいふ代謝、今年六龍で目がは飽か六十野に熟まれた潔湖にも今まで喉の一匹より愛見されてゐないさいふ代謝、今年六龍で目がは飽か六十野に熟まれた潔湖の一種です、珍谷誠

依る外いでせうが學校や家庭で





常大きな魚ではあるし野

クシビリ

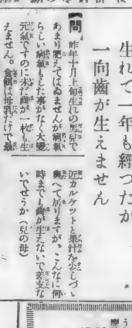
兵隊さんは

后濃町市場

二向卷建版大 店商吉友澤藤 影會式像

ともう一つの理由は天候が難りある。これは一つは魚が温かい織を あので除り御髪考になるやうな約 場の穴のお話をすることが出来な 場の穴のお話をすることが出来な 矢 張りおづりのがが後続は には又タチがよく釣れる、裏に比ってするだらう、この親がの一時間に歩く釣れるし、女子供は大喜びの

生れて一年も經つたが 一向歯が生えません 12



れば心配はいりません 別に健康に異常がなけ

堅牢煙炭

店理代洲滿

轍 嶺 松島町

田

組支

据順可四條通

寬 鸛

含湯液

左衛門商店

東四番通

鞍山北二條町

福 井 洋 行 行

及各東五鄉通 長将東一條通

商

天 野

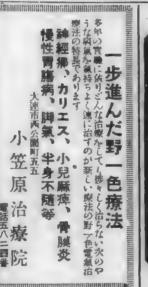
林 河南街

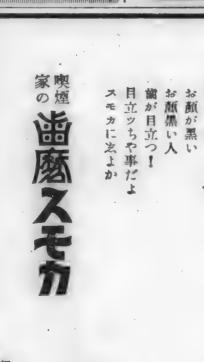
格

秦

速便影町

















三三一即周公西市連大 (東文文章者前門正周公安中) 番九五八四話電

日八月

どんな音樂を 良き音樂の教化は其人一生の ぶべきか 心的淨化の基礎に

申して居ります とが思い聴けの程強い即動を奥へ つけんび唱ふ見楽にとつては音樂ラックストンは いのです、鬼童の窓がい事には音 るのです、嫁しいにつけ郷しいにの本源なりとり ふ行症では此の目的は途せられな 一生の心的液化の基礎ともなり得意樂は情機教育一音樂でさへあれば低でもよいさい 一興へられたよう音樂の教化その人

事もあり、又地の臓れや鶏の影色 な方法がありませうが除り多様 んな方法がありませうが除り多様 んな方法がありませうが除り多様 のはい蔵に避らません、等 語な綴る役目をするわけです。 されから一様にその小川の選を

二二九 し易いか知れません | の使命が果されるのです か b の…魚…つ…り

は今は山猴師に建つてる 浦では今孫にやつてゐるが延縄は 釣は今月中 アプラメ・サヨリ・タチ 河內山武雄氏 でだけだが家族づれでやるの情に報夕

1な的りだは一番いけないない。 出来ない。

ン錠

音樂は常によって感像を

居りましたが殴々水が増して美! といい地ではり、やがて岩の深山ちが、地ではなり、やがて岩の深山ち

これは曲の良いといふの

は岩にぶつかつたりせいらいだり

に限る。 が早い。

家庭で仕事の傍ら中學卒業の實力を 得て出世したい人は、 く母校五十周年記念品を贈呈すべく 殊に今回の入學者には、 内容は豊富で、 本講義を讀む しかも卒業

周年記念秋

地方講演會の自由聴講 早大圖書館の無料閱覽 成績優等者への學費給與 五十周年記念品贈呈 早稲田大學への特別入學 金

前期中學一二年•後期三四五年•各一ヶ年修了等月一回數行•學費月一圓。雜譜每月進星

◆…遊びは子供にとつて最も大切な一日の緊症であることは、除りに勝手過ぎ

こさは微微であるが、度一點、愉快が現けれ始めた時にこさであるから、順級が心配し、意思な友達を求めます

音

大早 宿 田

內容見本進呈 見本進品 手配中である。 女商

即時入學あれ。 學集

講講

第次込申

歯痛にセロシン(聖路心)

日本構築局

昌圖附屬地を

匪賊團規人 通照不成子に移動し來り同地 は部下四百名を有し最近伊

49滴溯事些郭養以來答地に然て武威を聴はした疑由部を展出し、影中の答響關代表者養起さなつて市民一般の系統 鞍山忠魂碑 來る廿三日に除棄式

戦死者の忠照を祭り其道品を統制し永久に其が

短明、開三年 では乾しい松 山採つて東た、日本内地ものと比別山の起東で かず此の福岡院殿瀬泉が可たり瀬 (後益々必要となったが密度は 一意で満州層と据じて居る周原と を他の指動が重ねらる。ものと観 がまれるので日本順は山崎戦争。 で、大雪長、関連地方所長、近後途

香りも形も頗るよい

遼陽日滿人の

社交機關

明鮮機管府主催の雷地に於ける朝廷

見本市

朝鮮商品

四平

一秩序なり

する驛 上產物店

人甸子方面に

農民を督勵

四勇士

水間部長

旅客の觀た奉天 名所、意識、古戦場の実

出迎の。鼠賊軍が左

するできましたバイが

との通路さなつてぬた時は新うしたの通路さなつてぬた時は新うし

宮軍匪残黨

熱河軍に拒否されて

の網絡に陥つてゐるさ

賊團を撃破

職質式を行ふ響なるが継式次第は日午前九時から縣公署に於て承認 【無口】電地滿洲國側に於ては八 祝賀式湖洲國承認 營口で擧行

意外の人物が出馬か

旅順の市議候補

屆出期限間際に至り

が如く潜航式より

サ州には未だ名乗る者もない

一萬圓競馬 頭彩時代の到來 死したので総自地が事物所より三 ・大海でを施し之が網路に続て戦策。 大海でを施し之が網路に続て戦策と、 でで高に建株は燃料したところこ ・大海でを施し之が網路に続って戦策なか 育中の豚一麻み四日養属と五日郷の

前人氣素晴しい

安東一

極度の不

地は

松尾四郎氏母堂 山の業本校長も見えてゐた

青訓查閱成績

五日午後零時三十五分以新京、武米 した大建信十八列車が新京、武米 も職に差断った既、突然列車内の ・ 大連信十八列車が新京、武米 が古大騰等を進じたのではない かさ大騰等を進じたが無智な一端 かさ大騰等を進じたが無智な一端 がさ大騰等を進じたが無智な一端 がさ大騰等を進じたが無智な一端 がさ大騰等を進じたが無智な一端 がさ大騰等を進じたが無智な一端 支那婦人の 萬引き 二名捕はる

は、(本天衛議員記長) 原山迎へのため安東へ 原山迎へのため安東へ で二十五分敷込行で書

我警官隊目下進擊中 鐵嶺では大連 高粱刈取 撫順公安隊が かにぬるが、

扱い育キロ正につき一級記十九銭 推順解者の貨物運動も大い 【推順】線道貨物運貨改正 漢明了下 順驛發着の

秋季射擊大會 來る廿三日鞍山で 鞍山の秋 馬季

北僧の秋季度 した魔と歌文に養見されて集さす 語で人が取るものもなくその感覚 に係事も所り切つてゐる 鞍山青訓查閱

本の参数を希望するさ、 本の参数を希望するさ、 本の参数を希望するさ、 本の参数を希望するさ、 本の参数を希望するさ、 本の参数を希望するさ、 十二日に施行 猛訓練

ででは、 ・ では、 、 では、

た 【奉天】八日午後六時から金城館 で奉天郵帳局長馬測像一氏の者任 で奉天郵帳局長馬測像一氏の者任 技術客が催じ在奉各新聞通信記者

大いに賑ふ

職等會長、日本側官長多数、際述 ・ 大が非常な監督しあつた、商此日 ・ たが非常な監督しあつた、商此日 ・ たが非常な監督しるので、商此日 本で、大きな、 をできます。 一般の後引続き取職の大きな、 をできます。 一般の後引続き取職の大きな、 をできます。 一方に、 をできます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできます。 をできまます。 をできます。 をできまする。 をできまする。 をできます。 をできまする。 をできままする。 をできまする。 をできまなななる。 をできまする。 をできまなる。 をできまなる。 をできまなる。 をできる。 をで 難に 地質事情管なに愉楽された五 無智な悪戯 騒がす

沿線往來

田検察官長・六日大連より上守備隊司宣官、五日來奉

架代議士 六日安奉録念行 RK(举天市長)六日新皇 現務省県傳官 六日末本 年天領事 六日朝贈奉

公氏 (補触証以) 大連

大一氏〇重層總督所技師

替せる

ン哀話

鞍山製鐵所で

其の他事職後高級代であると 大の他事職を予しまりムセック十五 (大学)、事職デャナッシの治めた郷、事職デャナッシの治めた郷、

名の発育者あり順る整合だつた 語官簡代表を管め日満有志百數十 同公所内に於て難行されたが軍部

支那式荷馬車

既報=當地市政公所の成立一周年

年記念祝賀

の母のに響聽された期人特用響吉一本で樹田なりと歌恋された野芸る七月中朝金家屯に放て降戦。岩田のみなるを以て越に陸甲羅一貫護者の戦甲福が大手腕を立てた「家屯附近で飛人の世親されたのは

中は無一交さなり触らうに触られて変がしなががった。 大大学の学にはできない。 一大学の学にはできない。 一大学の学にはできない。 一大学の学にはできない。 一大学では、一大学の学にはできない。 一大学の学にはできる。 一大学の学にはできる。 一大学の学にはできる。 一大学の学にはでいるで、他の意識。 一大学の学にはできる。 一大学の他最終ななも、 一大学の他のまた。 一大学の他は、 一大学ののもの。 一大学のからた。 一大学のから、 一大学のから

出陣の軍用犬

民多数の出迅へがわつた

が大田野鴨院長入院 第【登出】鞍山浦瀬曾『長間野山松 の氏は二三日前より鍛造引籠中であ のたば二三日前より鍛造引籠中であ 到着とたが暴頭には軍部を初め官 派は五日午後五時十分臨時帰車で 派は五日午後五時十分臨時帰車で

要路へ挑抄に遡つた
要路へ挑抄に遡つた 憲兵隊長更法 海城憲兵

小學校運動會 鳳凰城

巧妙極まる 偽造五十錢銀貨 天

め先輩の久下沿監察官も参加於ける殉難等官思難禁参列の の正確なる数字の調査を目下選級人名簿につきる。正なすべく寄り~く協ってきる。

高に出席とたが五日夜 海豚、関東郷三 健脳

旅順放送

前八時より同學家庭に於て秋季運

公學堂運動會

対伐を至急開始する穢りである 造安な提猟する匪賊圏の徹底的 関係者會合の上籍哺會議を開催 周の各 高洲岡側、外務省、関東駅の各

興津副領事

では珠龍橋で後共駅がた駅へを息 場の脚を搬で下した。 焼し野海 乗り脚を搬で下した。 焼し野海 乗り

林警務局長

一郎を擅にして、しから歌楽な響かを 一味は大連に常伏甲を慇懃を きて六日遂に大連に常伏甲を慇懃を もなく逃走した と馬家屯の農家に削る

木原少尉凱旋

対政部より補助

東

馬巡逮捕で 住民安堵

金

要では九日から五日間に亘り秋の室では九日から五日間に亘り秋の室では九日から五日間に亘り秋の

用としてフォード製薬用車一番を 関東軍に寄贈したが同車内都の機 選手に登を 新式の工夫によるもので 地名 は しんこ 使用する 機 大連自動車會社では過山患者運 一型米川車

患者運搬車を 東軍へ寄贈

赤十字主任
赤十字社様

見されて率天曜につき出され目下 取職中であるが彼に、古島駅をお 同王郭氏(こ)及び銀李氏(こ)と標 と専明もた 設を見てゐる

のは全種演チーム出場とて九日学 「一回版を懸行する器なるが学一回 番チームの数によつて学二回版を の日朝を決定すべく昨夜清鏡クラ の日朝を決定すべく昨夜清鏡クラ 同 取ったとお味を の 取ったとおいました。

假御時報管贈の便助加甲奎野球大 に関かねや子母をされたし 全鐵嶺野球大會

は、組合語に大概度が参加してる は、組合語に大概度が参加してる

張 敏 秀 公田公司在北 傳列寺公園	那 文 缩 松前辈方套英国简单 得到李書商	株型水龍理 中山敏樹 · 明 報酬 · 明 和 · 明 和 · 明 和 · 明 和 · 明 和 · 明 和 · 明 和 · 明 · 明	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新	岩林彦一郎	五房店金融組合 小椋宮松 上	鹿野鶴造	上组石井忠一	本置ける	HISTORY E		E 7 日 文 士 編集 動指定旅館 み ご 編集 動指定旅館 み ご	襄	л	Ť	五房店電燈树式會剂 德爾語歌剧		本天十二四颗条献品	松分河画境替茶除長
聖禹 王珍山	雲主	宮仁修	牛 盈 臣	壽山	世	1 3	小野村米吉 復解替務局第一分局長 作職	天原店衛會五座自治會委員 (1)	宗一 漢 常 久 漢	第一五番 澳馬馬斯美任	館張守道	り旅館の歌手二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	養格遺年文 復興立第二十三八學校長 宋 維 藩	太郎曹鵬飛	一	下.	第 金 聲 #EM		周
	王全五香垣	張慶忠	中華楼	徐德全	張守。道案共和的政治	至	作編替務方六分局分局基	任濟三	雅 斯 斯 斯 東 西 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	新 邦 肇 造 王 新 州 日報祝賀號發刊記	利發長 #無異職品	注	王 助 山 宮 澤 憲宗兼蘭等全副會長	主品二 赞视前田	王 舉 英 撫順郵便局基	陳寶書紅川憲	群 賽 亭	郭思元 推廣實業施會是 田中	陳 溪 泉 高 久
森	- 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	(銀河)		動物	祥		廉	1 原	文 東		雄	学	惟重	信二	高介中原	三郎馬場	圭 之 藤飯三郎右	廣吉坂口	肇 大橋
10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	許會及文化	**	鄭 恩 澤	表 張 純 純 一	N	孫	吳希純	北 市局县	漁川 土木建築業協會	撫順會社銀行團	撫順體育協會	撫順炭礦歡樂園維持會	碇山久	内野拾一	祥光 大島 勇	彰中島右仲	衛門編田寅一	兌 板倉市二郎	賴三 蓋 松井佐兵衛
山本富人	金 大佐三四五 三 禁	山石辻 松太郎 東大郎	棟 村 良 男		撫順整理炭組合 合資會社	時計貴金屬	富澤寫眞館 大将堂	白連社雜貨衣裳	東洋タクシー カフェース ブランス・ラン	日 禾 杉 宝 兄 カ フ	株式賣買	石炭商明星公司カフェー	大松號釀造元 和泉	中央大衡	青い 塔 大和洋	琥珀石炭細工 洗瀬クリーニング 中央大衛	擔觸方	琥坦	琥珀石炭細工 西田みやげ品店



(七)

準備を急ぐ滿洲國展

長春潜入の

大の共産黨

さも全部増失 さも全部増失 でも全部増失 でも全部増失 でも全部増失 でも全部増失 でも全部増失 でも全部増失

局粱繁茂期の

兵匪の死傷

頭目天恩を逮捕

范家屯の一味は逃亡

近 者を聴頭において直に連締。それ で きころとなり太智原中五日午後七 な きころとなり太智原中五日午後七 な まる。

一大戦影を見ない

旅客機を返還せず

蘇の態度漸く露骨

愈よ重視される成行

新京附近全く討平

白田泰謀や諸問打合すところあつし直に軍司令部に係原高級副官、

自讐してゐる。 煙火は仕 が場げるのもりだが悬 等で揚げるつもりだが悬

儀執政に捧呈す

一萬を

八日新京で盛大に行はるト

滿洲建國祝賀會

七日入港した練習

蘇炳文

0

新ニッケル省

自力更生實話募集

刀更生の途を樹つる

北浦兵匪の昨今

奉天邊業銀行の匪賊 東京大森區第一の强盗 銃口の威迫に呪ひ

大電話】 「東京六日費」 「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「東京六日費」 「「「「「東京六日費」 「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」」」」」」」 二人とも響放され野雄歩と共に帰 【東京六日豊 『暗幕市観行支店』 てゐる食民の喜びはたとへ織もな無三萬元を搬へて東機に総き締く | 召集を行ひ犯人嚴探中 | 蜿蜒の鯵を纏みず般極肩に蔵戯と準はやむなく呼び壊内に除り六日 | 走した大森署では非常 だため今日では百支里四方は全く連はやむなく呼び壊内に除り六日 | 走した大森署では非常 だため今日では百支里四方は全く 放し代質を制設、駐上の現金三萬 一名は一概

い有様である、これに就いて同時 高洲国少女使際政・国際で、場所に疑り四 解すことになった、場所に疑内四 解すことになった、場所に疑内四 所辞文教部前属場で午後六時中上 所籍文教部前属場で午後六時中上

きのよは啖呵 けふは神妙

罪狀漸く明白となり 原理事長へこむ 債權者團ご

一萬元を持髪

日海鹿架限監督の不正事代は空 一個 外 な信仰ます。 は一時脱煙事是以下の身械機談 状に然て最も影響なものとされて は一時脱煙事是以下の身械機談 状に然て最も影響なものとされて はその被害も美大な戦戦に恋を恨 はその被害も美大な戦戦に恋を恨 大な戦戦に恋を恨 會長會見 救済具體案なし

長佐藤庸也氏に會見な申し込み、 大日浦博の属権者駆性行委員は會 海に関し責任ある會長の命 の實見なな

中國共產黨を 徹底的掃蕩

機能として無限 ルビン中心に

死月質店

機関故法澤子語の長男

名な逮捕すると同時に大西開印刷を製し頭に大活動を製の物等で来の秘密文書を観りのできる。

滿洲 國承認 本溪湖煤鐵有限公司

太良宗順猪作銀平治





越後町岩狭町角置六七州〇小見科醫院

者に供するは、時勢に鑑み、極めて緊張り 此の活きた教訓を世に傳へて、自他啓設の 此の活きた教訓を世に傳へて、自他啓設の 此の活きた教訓を世に傳へて、自他啓設の といいでは、世界の使命であります。

平安ホテ

・時勢に鑑み、極めて緊要の訓を世に傳へて、自他啓鮻の

ことに致しました。

派信自主 東京東門町二の三五東洋連信學會 東京東門及立真東内無代議學子 一根の表立真東内無代議學子 中込次第

が今回市中(国連書院師)で 新聖愛醫院長 馬車夫が献金 大連神社記念祭

いがでは、なっているでは、これであり、いかでは、なっているでは、これでは、いからないでは、これでは、いからないでは、これでは、いからないでは、いからないでは、いからないでは、いからないできないできない。 ・五分より開焼されが六割四で廃 ・一回戦は慶應先攻午後二時三 ・歴・應再勝 【東京六日教】 午前十時より氏子役員参列

一時十五分頃市內長春臺二一長春臺山火事 六日

祝滿洲國承認

□日時來る 八日(土曜日) 自午後六時

九日(日曜日)

至十二時半

ラッキー。

スポット

大統人支那人等を能じが保証していまったが行共産黨以中には、に三十五名の共産黨以中には

が、さて歐洲へ行くさ「マが、その歌が、さて歐洲へ行くさ「マかか、をない。横つて來た十六ます

訪滿所澤機 ける出發

九機編隊で

「東京七十会」所藩をは を整直し入日年前七時所藩を を整直し入日年前七時所藩を を登直し入日年前七時所藩を をといる。

界各國酒類

日本各地名産 林橋で出來たのみ物血色をよくするのみ物

キースポットダンス? 長非御出席をお待

ダンス會 舞踏券 一回二十五錢

布地の為めになり

お手迄美しくする 第一工典製雞株式會社會工事——東京大區名古里

衆的で思ひ切り低廉な宿料切で家族的なサービスらしくで明るく凉しいお部屋

狭。三(西通之)

藥藥

局局

各

位

ズイソ滿洲代理店

陽堂會產 大連市伊勢町八五 四三 八大

般の本紙で、頭膝首相が炎男の

白を造る持許の薬(骨職製剤

の間にして取なるビタモン標準ペーフエ配対式側の制御又は函館間に比して取なるビタモン標準ペーフエ配対式側の制御又は函館間に比し 銀木ソイズ 製膏 計會名合山神元敦徽 人/五百五日水東 △二→五五八三(三五八三 七七八〇日以東書編

大連市西広場岩代町入七軒目

器障碍 醫院 器病病 等の御指導或は御實監叉は御推験を示ふせ等の御指導或は御實監叉は御推験を示しす了著知業間、大阪朝日新聞る光樂を不しす了著知業間、大阪朝日新聞者がある。

教育工程

醫學博士 醫學排士 醫學博士 醫學博士 醫學博士 西都北川細中 加 利壽幾輝尚督

村築 雄 保 八 志 是 一 先 先 先 先 先 生 生 生 生

遂に手の震ひが つた首相 神山社長に感謝の手紙

力甚近了

るないいる

好来ズイット

中を非常いいでは、この地域を続けてあるうち、 を関連したが、この地域を載けてあるうち、 を関連したが、この地域を載けてあるうち、 を関連したが、この地域を載れたも手がいる を関連したが、この地域を載れたも手がいる。 を関連したが、この地域を載れたも手がいる。

御扶拶迄如此御座族 何れ現品御屆旁々詳和可申上候へ共不取敢

る萬人向きの良薬に御座候

要するに最も新らしく、最もな心して真れけ居申候

で一郎もがく休費を開くに登つた と野し野い螺紋さへ送つて来たの に野し野い螺紋さへ送つて来たの はれから神 は 報長 な乃為人はな

田格子名的社 度何以降ら 行山族な 八月中衛等 句な

科醫院

全郎

御承知の通りズイソは未だ類似模倣品すら候間何卒御愛顧の程本懇願候

出現せざる學界驚異の裡に發表されたる。 その効能の製に於ても、適確基著の評極め て高く、病者の爲めには最大なる榮養治病 現代唯一の最新具質特許の骨髓製剤に有之

即先生、横山人都書伯其他政界及實業界の流統は、 というなるものともぜられ候 というないのでは、 これのでは、 これ 青、一般の方々には貨庫保持の爲め洵に缺

諸名士の御愛用御推賞を受けたる外

いはゆる

「大学」の

「

サーしろ次祭

でいいいいい

上西沿流法

田でようかか 神山廣殿

意隨院入

B十五圓

三番

云場

田中光顯翁 奇蹟的に に危機を脱 の食慾不

再び重大决意に起つ日のため 健康も精力も回

からいちりのはちは多れっ まるかんちんはは

中 光 0

おきえるはままちゃほう 藥主意路之子子方行院 中方は至弘皇をは ちるを紹行すける